

I 公益目的事業

(公1) 創業や新分野展開などの新事業の創出促進を図る事業

1 新事業創出促進事業

(1) 起業家育成事業（県受託事業）

創業の新たな芽を掘り起こすとともに、創業を希望する段階から経営が軌道に乗るまでを支援した。

① 創業希望者の掘り起こし、相談対応及び創業後のフォローアップ

起業化アドバイザー（1名）を配置し、産業支援機関等との連携により創業希望者を掘り起こすとともに、創業希望者からの幅広い相談及び創業後のフォローアップに応じた。

| 相談方法 | 件数 |
|------|------|
| 窓口相談 | 231件 |
| 訪問相談 | 26件 |
| 合計 | 257件 |

上記相談のうち、よろず支援拠点コーディネーターと協力して対応した件数 7件

○県内B I（ビジネスインキュベート）施設を巡回訪問した。 3回

○公的支援機関、民間起業家支援施設との連携（訪問・来訪） 31回

② 創業サポートアカデミー（基礎編）

創業を希望している者や創業間もない者を対象に、創業の心構えや事業プランの立て方、マーケティング等の実践的内容について、中小企業診断士等による講義を行った。また、参加者同士の交流会及び個別相談会実施した。

A日程 受講者 43名 修了者 39名

| | 開催月日 | 参加者数 | 開催内容 |
|---|-------|------|---|
| 1 | 6月24日 | 43名 | ・創業の心構え ・交流会 |
| 2 | 7月1日 | 43名 | ・資金調達 ・税務・会計の基礎知識/創業の手続き/インボイスのポイント・対策 |
| 3 | 7月8日 | 40名 | ・小規模事業者のブランディング ・マーケティング・販路開拓 |
| 4 | 7月15日 | 40名 | ・創業者支援談 ・小規模事業者のSNS有効活用のコツ |
| 5 | 7月22日 | 39名 | ・事業計画書の作成(ワークショップ) ・事業計画等の発表会 ・交流会 |

B日程 受講者 46名 修了者 41名

| | 開催月日 | 参加者数 | 開催内容 |
|---|--------|------|---|
| 1 | 11月17日 | 43名 | ・創業の心構え ・交流会 |
| 2 | 11月24日 | 44名 | ・資金調達 ・税務・会計の基礎知識/創業の手続き/インボイスのポイント・対策 |
| 3 | 12月1日 | 42名 | ・小規模事業者のブランディング ・マーケティング・販路開拓 |
| 4 | 12月8日 | 43名 | ・創業者支援談 ・小規模事業者のSNS有効活用のコツ |
| 5 | 12月15日 | 43名 | ・事業計画書の作成(ワークショップ) ・事業計画等の発表会 ・交流会 |

③ 創業サポートアカデミー（実践編）

創業準備中の者や創業間もない者を対象に、中小企業診断士等が短期、集中的にビジネスプランのブラッシュアップと経営実務に関するアドバイスを行った。10名の受講者のうち、修了基準を満たした8名に修了証書を交付した。

| | 開催月日 | 参加者数 | 開催内容 |
|---|-------|------|-----------------|
| 1 | 1月12日 | 8名 | ・事業計画書作成のポイント |
| 2 | 1月19日 | 9名 | ・事業計画書のブラッシュアップ |
| 3 | 1月26日 | 9名 | ・事業計画書のブラッシュアップ |
| 4 | 2月2日 | 9名 | ・事業計画書のブラッシュアップ |
| 5 | 2月9日 | 9名 | ・事業計画書プレゼンテーション |

④ 創業分野別フォローアップセミナー

創業塾出身者や創業間もない者が直面している専門的な諸課題の解決や人的ネットワーク形成のため、特定業種を対象を絞り、その業種の先輩起業家や専門家による講義及び個別相談会を行った。

| | 開催月日 | 参加者数 | 対象業種 |
|---|-------|------|--------------------------------|
| 1 | 1月9日 | 20名 | Instagramで集客・ファンを作ろう(広告業) |
| 2 | 1月18日 | 11名 | 成功している経営者のマインドや考え方とは(教育業) |
| 3 | 1月30日 | 11名 | 資金調達のポイントについて現役金融マンから学ぼう！(特別編) |

(2) とちぎまるごと創業プロデュース事業（県補助事業）

地域の課題解決に取り組む創業者を創出するとともに、創業者の受入環境の整備等を行い、更なる開業率の向上を図った。

① 地域課題解決型創業支援プロジェクト

地域の課題解決を目指す創業者に対する創業を後押しするため、創業に要する経費の一部を助成した。

○1次採択状況（交付決定日：令和5年7月7日）

| No. | 氏名 | テ ー マ | 助成額 (円) |
|--------|------------------------------|---|------------|
| 1 | 合同会社ワームス 代表社員 小川 勝美 | 地域密着型 保育園のお迎え時にミールキットが受け取れる DEWKS 世帯応援事業 | 300,000 |
| 2 | 小原 秀俊 | デジタル技術を活用し利便性を高め、在宅医療に特化した歯科医院の開設 | 2,000,000 |
| 3 | 工藤 美保 | マタニティ&産後のためのアロマテラピーサロンの開業 | 734,173 |
| 4 | 小林 妃菜乃 | フードロス削減と佐野名物の果物を使用したお菓子の全国展開 | 2,000,000 |
| 5 | 小林 竜 | 地域とひとを「笑顔」で結ぶ、幸せさのイタリアン | 2,000,000 |
| 6 | 是佐 茉彩 | 働きたい女性と支援を受けたい子育て家族のマッチングサービス | 734,000 |
| 7 | 仙道 賢史 | 地域に根差した空き家再生プロジェクト。 | 99,193 |
| 8 | 高橋 由美子 | 介護の効率化につながる被介護者の衣服その他の開発と普及活動 | 169,102 |
| 9 | 株式会社マーケックス 代表取締役 戸野塚 蓮 | 建設業向け DX アプリの展開で栃木県をもっと元気に！ | 580,000 |
| 10 | 中嶋 美香子 | 足のケアの重要性を広げ、高齢化による健康問題解決に貢献する事業 | 1,331,113 |
| 11 | 彩色工房 増島 努 | 日光唐辛子農家の減少防止の為の、日光唐辛子に特化した食品を製造販売する地域密着型活性化事業 | 1,334,052 |
| 12 | 松本 静香 | 地域密着！ワンちゃんの清潔・健康によって、飼い主の健康も保つ小型犬シャンプー専門店 | 1,158,124 |
| 合計 12件 | | | 12,439,757 |

○2次採択状況（交付決定日：令和5年9月13日）

| No. | 氏名 | テ ー マ | 助成額 (円) |
|-----|--------|--|------------|
| 1 | 阿久津 健太 | UJ ターンカップルによる日光の食文化を堪能できる地域オンリーワンコミュニティ・バル事業 | 1,147,475 |
| 2 | 稲見 裕之 | フェムテックを通して地域の女性が活躍できる社会を実現する。 | 2,000,000 |
| 3 | 岩澤 真澄 | 地産地消を掲げた世界一のピッツァが食べられる地域密着飲食店 | 2,000,000 |
| 4 | 金子 由資 | 訪問理容×子育て世代のママさん就労応援 人と人を繋ぐ理容室 | 842,848 |

| | | | |
|---|-------|--------------------------------|------------|
| 5 | 情野 瑞穂 | 都会の働く女性が目指して行きたくなる足利・里山の自然派カフェ | 1,938,125 |
| 6 | 家合 夏美 | 地域に心と身体の健康をもたらすバレエ教室 | 763,896 |
| | | 合計 6件 | 8,692,344 |
| | | 総計 18件 | 21,132,101 |

② 魅力創出・発信プロジェクト

商店街等における創業者の受入れ環境づくりや、創業者の呼び込み及び伴走支援を行うため、地域住民及び地元商工団体等と一体となって創業者の受け皿づくり等を行う創業プロデューサーを市町に派遣し、伴走的なサポート体制を構築し創業者の定着率向上を図った。

| 対象地域 | 創業プロデューサー | 内容 |
|----------|----------------|--|
| 栃木地域 | (株)商業タウンマネジメント | 創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援 |
| 佐野地域 | (株)商業タウンマネジメント | 創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援 |
| 下野・上三川地域 | (株)商業タウンマネジメント | 創業に関する地域の調査分析 ワークショップの企画 補助金採択者の伴走支援 |

(3) ベンチャー中小企業等支援人材育成事業（県補助事業）

(一財)日本立地センターが実施するIM（インキュベーション・マネージャー）養成研修に職員を派遣し、人材育成を図った。

○派遣職員 1名

○スクーリング（前期） 6月13日～15日

○スクーリング（後期） 11月29日～30日

○OJT 7月27日～28日（実施場所：(公財)湘南産業振興財団）

(4) 産業振興ネットワーク事業（県補助事業）

当センターを中核的支援機関として、産学官金39の支援機関相互の情報交換及び各部会による支援活動を実施した。

○全体会議の開催

| 会議名 | 開催日 | 内 容 |
|--------|--------|--|
| 全体会議 | 10月10日 | ・構成機関の支援事業紹介について ・栃木県よろず支援拠点の取組について ・中小企業基盤整備機構の取組について ・部会について |
| 創業支援部会 | 3月18日 | スタートアップについて ・経営支援課による県の考えるスタートアップについての説明 ・投資関連会社による事業等説明 ・意見交換・質疑応答 |

| | | |
|----------|-------|--|
| 資金調達支援部会 | 3月18日 | 業績不振企業に対する支援体制について ・業績不振企業の現状について ・各関係機関等による支援説明 ・意見交換・質疑応答 |
|----------|-------|--|

2 産業活力推進事業

(1) とちぎ未来チャレンジファンド活用助成事業（基金事業）

とちぎ未来チャレンジファンド（基金45億円）の運用益を活用し、県内における創業、戦略3産業（自動車産業・航空宇宙産業・医療福祉機器産業）及び未来3技術（AI・IoT・ロボット技術、光学技術、環境・新素材技術）又は食品関連産業の県内中小企業者に対し助成を行うとともに、県内中小企業者の収益力や競争力の向上のため、専門の講師を派遣し、現場改善活動を支援した。

① 創業分野支援事業

県内中小企業者等の創業に係る事務所・店舗の改装等に要する経費の一部を助成するもの。

○交付決定なし ※申請（不採択）1件

② 戦略産業等分野支援事業

とちぎ産業振興協議会会員、とちぎ未来技術フォーラム会員又はフードバレーとちぎ推進協議会会員が行う、戦略産業分野に関する研究開発や販路開拓に要する経費の一部を助成するため、以下のとおり交付決定を行った。

○交付決定状況

第一次交付決定 10月16日（募集期間8/9～9/7）

| No. | 申請者 (所在地) | 区分 分野 | 助成事業の名称 | 交付決定額 (千円) |
|-----|----------------------|---------------------------------|---|---------------|
| 1 | ならでわ(株) (宇都宮市) | 販路開拓(展示会) 未来3技術(AI・IoT・ロボット) | からだケア EXPO 東京'24 展示会 出展による販路開拓 | 1,000 |
| 2 | (株)スズテック (宇都宮市) | 販路開拓(展示会) フードバレー | 第146回秋田県種苗交換会への 出展による販路開拓 | 1,000 |
| 3 | (株)静風 (真岡市) | 販路開拓(展示会) フードバレー | スーパーマーケット・トレードショー2024への出展による「いちご菓子」の販路開拓 | 402 |
| 4 | 天鷹酒造(株) (大田原市) | 販路開拓(展示会) フードバレー | 世界最大のアルコール飲料展示会 ProWine 2024 出展による欧州販路 拡大事業 | 650 |
| 5 | (有)KANEHON (宇都宮市) | 販路開拓(展示会) 未来3技術(環境・新素材) | 米国「ICFF」出展による「大谷石」 の海外販路開拓 | 1,000 |
| 6 | (有)佐野機工 (真岡市) | 販路開拓(展示会) 自動車 | FACTORY'S GOODS 出展事業 | 586 |

| | | |
|-------------|----|-------|
| 技術高度化助成事業 計 | 0件 | 0 |
| 販路開拓助成事業 計 | 6件 | 4,638 |
| 戦略産業等分野 合計 | 6件 | 4,638 |

第二次交付決定 2月8日（募集期間 10/30～11/22）

| No. | 申請者 (所在地) | 区分 分野 | 助成事業の名称 | 交付決定額 (千円) |
|-------------|----------------------|------------------------|--|---------------|
| 1 | (株)大正光学 (鹿沼市) | 販路開拓（展示会） 未来3技術（光学） | 光とレーザーの科学技術フェア 2024出展による自社技術紹介と成長分野への参入加速 | 1,000 |
| 2 | (株)アイ・シイ・エス (栃木市) | 販路開拓（展示会） フードバレー | 2024国際航空宇宙展出展による 販路開拓 | 963 |
| 技術高度化助成事業 計 | | | 0件 | 0 |
| 販路開拓助成事業 計 | | | 2件 | 1,963 |
| 戦略産業等分野 合計 | | | 2件 | 1,963 |

③ 現場改善講師派遣事業

とちぎ産業振興協議会会員、とちぎ未来技術フォーラム会員又はフードバレーとちぎ推進協議会会員の中小企業者に対し、日産自動車(株)の専門職員等を講師として派遣し、生産管理手法など現場改善のための指導を行った。

○派遣実績

| 区分 | No. | 企業名（所在地） | 開始 年度 | 改善テーマ | 派遣 回数 |
|----|-----|------------------------|----------|--|----------|
| 継続 | 1 | ミカミストロベリーファーム (壬生町) | R3 | 農業経営の企業的視点による改善 | 4 |
| | 2 | 中山製菓(株)(佐野市) | R4 | 生産性向上・不良品の削減 | 9 |
| | 3 | (株)静風(真岡市) | R4 | いちご菓子生産現場における生産工程の見直し改善と各作業工程における標準化 | 9 |
| 新規 | 4 | シンテックス(株)(さくら市) | R5 | いす式階段昇降機の組立自動化 | 8 |
| | 5 | アークテック(株)(壬生町) | R5 | 製造業の基本に立ち返り、現場改善に取り組むことにより、組織力の底上げを図る。 | 9 |

○派遣企業数 5社（継続3社、新規2社）

○派遣回数 39回

(2) とちぎ気候変動対策連携フォーラム開催事業（県受託事業）

気候変動をチャンスと捉えた適応ビジネス等を促進することを目的として設立された「気候変動対策連携フォーラム」の会員に向けて、セミナーを開催した。

① セミナー

地球温暖化による気候変動の影響等について理解を深めるためのセミナーを開催した。

| 開催月日 | 開催場所 | 参加者数 | 内容 |
|-------|-------------------|------|--|
| 7月13日 | とちぎ産業創造プラザ内多目的ホール | 61人 | 1 基調講演： 「カーボンニュートラルと地域企業の対応～事業環境の変化と取組の方向性～」 講師：経済産業省関東経済産業局 資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進課 課長 吉田 誠氏、調査官 斉藤 諒氏 2 事例紹介 (1) 「カーボンニュートラルって何するの？」 有限会社大幸製作所 取締役総括部長 大出 雅仁氏 (2) 「2022年度とちぎ省エネお助け隊事例紹介」 株式会社那須環境技術センター営業部 森 孝仁氏 |
| 2月2日 | とちぎ産業創造プラザ内多目的ホール | 66人 | 1 基調講演： 「将来の気候変動への適応策・緩和策のあり方について」 講師：国立研究開発法人 産業技術総合研究所 エネルギー・環境領域ゼロエミッション研究企画室 連携オフィサー 西尾 匡弘 氏 2 事例紹介 (1) 「燃料転換とオフセットで実質ゼロカーボンへ」 株式会社ダイセキMCR 代表取締役社長 本郷 忠史氏 (2) 「省エネ診断と省エネお助け隊を活用した木工工場の省エネ活動」 株式会社生晃 経営管理部長 島田 浩一氏、 とちぎ省エネお助け隊 外部専門家 藤本 勉氏 |

② コーディネーター配置事業

気候変動対応ビジネスへの新規参入や事業拡大を図るため、総合的な相談としてコーディネーターを配置し、各種相談に対応した。

- ・マネージャー 1名
- ・相談件数 30件

(3) とちぎビジネスAIセンター運営事業（県受託事業）

「とちぎビジネスAIセンター」を設置し、AI等のデジタル技術に関する普及啓発、相談対応及び人材育成に取り組み、県内企業におけるAI等のデジタル技術の導入、利活用を促進した。

① 普及啓発

○A I ・ I o T等のデジタル技術導入や利活用を促進するため、地域経済団体等と連携して経営指導員、会員企業等を対象とした勉強会やセミナー等を開催した。

| 開催年月 | 開催場所 | 参加者数 |
|-------|-----------------------------|---------------------------------------|
| 6月14日 | 大田原商工会議所 3階会議室 | 大田原商工会議所会員企業、商工会議所職員 (経営指導員等) 約30名 |
| 7月10日 | 道の駅日光 日光街道ニコ ニコ本陣 多目的ホール | 日光青年会議所会員企業、青年会議所職員 約40名 |
| 8月3日 | 上三川町商工会館 3階大会議室 | 上三川町商工会会員 26名 |
| 9月12日 | トコトコ大田原 3階大会議室 | 大田原市内中小企業担当者 26名 |
| 12月6日 | 石橋商工会 アイリスホール | 石橋商工会職員、会員企業 約20名 |
| 2月29日 | 佐野商工会議所 会議室 | 佐野商工会議所会員企業 14名 |

○A I等のデジタル技術の活用に向けて来所者対応や企業訪問等を実施した。

【実績】

- ・来所者数 936人 (R3年度からの累計 3,053人)
- ・相談対応 76社 (276件) マネージャー、サブマネージャーが対応

○A I等のデジタル技術に関する情報発信を行った。

【実績】

- ・ホームページアクセス数 9,286PV、SNS発信数131件、
Instagramフォロワー数1,272

○県内小規模事業者への普及啓発

- ・小規模事業者に対するA I等のデジタル技術の普及啓発のため、各商工会議所等と連携しミニセミナーなどを実施した。

【実績】

- セミナー・講演等 開催回数 36回 / 参加者 936人
(うち、商工会議所及び商工会と連携した「業務のデジタル化」セミナー及び出張A Iセンターの開催 8回 / 参加者140社 268人)

② 相談対応等

○A I等のデジタル技術の導入相談窓口の設置

- ・常設相談窓口の設置
(マネージャー1名、サブマネージャー8名、アシスタント1名)

○未来技術ソリューションの展示

- ・展示数：20種類 (4月及び9月に合計5ソリューション入替実施)

③ 導入支援

A I等のデジタル技術の導入や活用についてベンダーとのマッチング等を行い、導入や課題解決を支援した。

【実績】

- マッチング支援 29社 44件
- 導入実績 9社 12件
- 課題解決 14社 14件

④ 人材育成

○A I・I o T等のデジタル技術の導入・活用やD Xの推進を担う人材を育成するためのセミナー等を開催した。

・D X推進人材育成研修 eラーニング

| 実施期間 | 内容 | ID 発行数 |
|--------|--------------------------|--------|
| 11月～2月 | D X基礎、デジタル技術、D X認定受験対策講座 | 73ID |

・D X推進人材育成研修 ワークショップ

| 開催月日 | 内容 | 参加企業数・人数 | 内容 |
|--------------|---------------|----------|------------------------------------|
| 11月20・21・24日 | D X推進ワークショップ | 10社・19名 | D X検討を進めるための自社課題の洗い出し、検討ノウハウの共有 |
| 12月～1月 | 個社別ワークショップ | 6社 | 課題及びD X化に関するアドバイス |
| 12月～2月 | D X技術者育成ハンズオン | 3社 | 課題解決に向けA Iセンターに設置してある実機操作・実演 |
| 3月6日 | とちぎD X推進アワード | 約60名 | D Xワークショップ参加企業による、自社のD X化に向けた取組を発表 |

○ A I等の普及に向けた企業訪問及び情報発信による普及啓発業務の継続実施

○ 導入支援の継続実施

3 中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業（国受託事業）

「栃木県よろず支援拠点」として専門コーディネーターを配置し、中小企業・小規模事業者のニーズに応じたきめ細かな相談対応を行うとともに、支援機関等との連携強化を図った。

(1) 総合的なアドバイス

中小企業・小規模事業者の相談窓口として、中小企業診断士等の企業支援の専門家を配置し、成果が出るまで何回でも相談に対応するほか、中堅企業への成長志向企業支援(中堅支援)を行った。

○チーフコーディネーター 1名

○サブチーフコーディネーター 1名

○コーディネーター 31名

○相談支援状況

| 区分 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|---------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|-------|-----|-----|-----|-----|-------|
| 相談者数(名) | 532 | 567 | 482 | 745 | 700 | 765 | 844 | 880 | 574 | 552 | 621 | 534 | 7,796 |
| 来訪者数(名) | 238 | 271 | 222 | 319 | 239 | 273 | 325 | 326 | 250 | 226 | 287 | 245 | 3,221 |
| 相談件数(件) | 666 | 667 | 610 | 936 | 886 | 965 | 1,083 | 1,065 | 664 | 656 | 729 | 628 | 9,555 |

○サテライト出張相談所 (16カ所派遣)

- ・大田原商工会議所サテライト
- ・矢板市商工会サテライト
- ・宇都宮市立東図書館サテライト
- ・真岡商工会議所サテライト
- ・小山商工会議所サテライト
- ・日光商工会議所サテライト
- ・栃木商工会議所サテライト
- ・足利商工会議所サテライト
- ・那須塩原市商工会サテライト
- ・イエローフィッシュサテライト
- ・宇都宮商工会議所サテライト
- ・小山市立中央図書館サテライト
- ・日光市起業・創業支援サロン
- ・鹿沼商工会議所サテライト
- ・佐野商工会議所サテライト
- ・栃木県南地域地場産業振興センターサテライト

(2) 各支援機関との連携協力

- ・各支援機関 (16 機関) と連携して、各種セミナーを開催した。(218 回、参加者数 2, 232 人)

4 フードバレーとちぎ推進事業

(1) マネージャー配置事業 (県補助事業)

新商品開発や経営革新の取り組む企業等への支援を効果的に実施するとともに、農商工連携分野に関する相談対応等のコーディネート業務を行うため、マネージャーを2名配置した。

- ・相談件数 157 件

(2) フードバレーとちぎ農商工ファンド活用助成事業 (基金事業)

「フードバレーとちぎ農商工ファンド (25 億円)」の運用益により、中小企業者と農林漁業者との連携体による新商品開発や販路開拓等に要する経費の一部を助成した。

①農商工連携推進事業

○交付決定：8月1日 (募集期間 4/24～6/15)

| 事業区分 | No. | 企業名 | 事業名称 | 交付決定額 (千円) |
|------------|-----|--------------------------------|--|------------|
| 新商品等開発支援事業 | 1 | AN-RIZ-L'EAU (アンリロ)、おかえりの丘 | 未利用農産物の有効活用で牛・豚・鶏肉に合うステーキソースを開発 | 2, 112 |
| | 2 | 社会福祉法人パステル、月星食品株式会社 | 桑の葉・桑の実を原料とした「ララベリーソース」「マルベリードレッシング」の開発 | 791 |
| | 3 | 一般社団法人 SUM、鈴木レジャー産業株式会社、瀬尾ファーム | 「もてぎ放牧黒毛和牛」を使用した「もてコロ」の試作開発事業 | 336 |
| | 4 | Sunフーズ株式会社、農事組合法人カミナマイ | クラフトビール製造後の麦芽粕を有効活用した栃木県小山市産餅米100%のおかき開発 | 2, 272 |

| | | | | |
|-----------------|---|------------------------|--------------------------------------|-------|
| | 5 | 川嶋農園、Kabaco | 苺と県内産品を活用した「Strawberry gift」ハーブティー開発 | 2,370 |
| | 6 | 森林ノ牧場株式会社、株式会社ましこカンパニー | 市場価値の低い乳牛の経産廃用牛肉を使用したレトルトカレーの商品開発 | 384 |
| 支援事業 販路開拓 | 7 | 第一酒造株式会社、島田嘉内 | いざ出陣！FOODEX JAPAN2024 出展 | 1,000 |
| 新商品等開発支援事業 計 6件 | | | | 8,265 |
| 販路開拓支援事業 計 1件 | | | | 1,000 |
| 合計 7件 | | | | 9,265 |

○二次募集応募件数 0件

②農商工連携支援機関事業

| 展示会名称 | 開催時期 | 出展企業数 |
|---------------------|---------------|-------|
| アグリフード EXPO 東京 2023 | 令和5年8月23日～24日 | 3者 |

○令和5年度交付決定事業中間検査及び確定検査に向けたフォローアップ

○FOODEX JAPAN2024 出展（農商工連携支援機関事業として）

(3) 企業間連携促進事業（県受託事業）

フードバレー会員の様々なニーズ、シーズ、事業アイデア等のプレゼン、マッチングを図ることにより、県産農産物の活用促進や生産の省力化、新たなサービスの創出等を支援している。

○企業間連携マッチング交流会

- ・交流会開催に向けて、交流会参加企業及びビジネスプラン提案企業の募集、掘起しを行った。

| 開催月日 | 開催場所 | 内容 |
|-------|------------|----------------------|
| 12月8日 | とちぎ産業創造プラザ | 基調講演、ビジネスプランの発表、商品展示 |

(4) フードバレーとちぎ販路開拓支援事業

全国に向けて県産品の販路開拓・拡大を図るため、東京圏において開催される大規模展示商談会への出展を支援した。（県受託事業及びフードバレーとちぎ農商工ファンド活用支援機関事業として実施）

○出展企業の募集（7月）

○出展者決定（8月）

8者（内訳）県受託枠4社、ファンド枠4社

○小間設営業者の募集（12月）及び選定委員会の開催（1月）

○出展者説明会（1月）

○FOODEX JAPAN2024 出展

開催時期：令和6年3月5日～8日

会場：東京ビッグサイト

出展者数：8者（4小間）

5 SDGs 推進企業支援事業（県委託事業）

持続可能な開発目標（SDGs）の達成を目指し、未来技術等の活用による地域課題等を解決する取り組みを促進するため、SDGsに取り組む企業を「とちぎSDGs推進企業」として募集・登録を行った。

○「とちぎSDGs推進企業」の募集及び登録

- ・募集期間：通年
- ・登録時期：令和5年3月18日～6月申請 令和5年7月登録 62件（62者）
 令和5年7月～9月申請 令和5年10月登録 43件（43者）
 令和5年10月～12月申請 令和6年1月登録 35件（35者）
 令和6年1月～3月15日申請 令和6年3月登録 32件（32者）
- ・合計： 172件（172者）

【令和5年度計】 172件（172者）（令和6（2024）年3月31日現在）

【令和4年度計】 233件（225者）

【令和3年度計】 287件（280者）

【令和2年度計】 165件（162者）

【累計】 857件（839者）

（うち登録辞退2件（1者）、登録取り消し1件（1者））

【実登録数】 854件（837者）

○セミナーの開催

| 開催月日 | 開催場所 | 参加者数 | 内容 |
|--------------------------|-------|------|--|
| 8月31日(木) 13:30～15:00 | オンライン | 28名 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「SDGsで選ばれる企業を目指して～なぜSDGsに取り組むのか～」 講師：三井住友海上火災保険(株) 目黒ゆかり氏 ・(独)中小企業基盤整備機構のSDGs支援策の紹介 ・県内企業におけるSDGsの取組事例紹介 (株)ダイドードリンコ関東と栃木県の取組 ・とちぎSDGs推進企業登録制度について |
| 11月20日(月) 13:30～15:00 | オンライン | 15名 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「SDGsで選ばれる企業を目指して～なぜSDGsに取り組むのか～」 講師：三井住友海上火災保険(株) 目黒ゆかり氏 ・(独)中小企業基盤整備機構のSDGs支援策の紹介 ・県内企業におけるSDGsの取組事例紹介 ・(株)ダイドードリンコ関東、(株)八洋と栃木県の取組 ・とちぎSDGs推進企業登録制度について |

| | | | |
|-------------------------|-------|----|--|
| 2月26日(火) 13:30~15:00 | オンライン | 7名 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「SDGs で選ばれる企業を目指して ～なぜSDGsに取り組むのか～」 講師:三井住友海上火災保険(株) 目黒ゆかり氏 ・(独)中小企業基盤整備機構のSDGs支援策の紹介 ・県内企業におけるSDGsの取組事例紹介 ・(株)ダイードリンコ関東、(株)八洋と栃木県の取組 ・とちぎ SDGs 推進企業登録制度について |
|-------------------------|-------|----|--|

○勉強会の開催

| 開催月日 | 開催場所 | 参加者数 | 内容 |
|------------------------------|------------------|------|---|
| 9月26日(火) 13:30~16:30 | 県庁研修館 402 研修室 | 12名 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「持続可能な経営を！」 講師:三井住友海上火災保険(株) 目黒ゆかり氏 ・ワークショップ ・その他 |
| 12月13日 (火) 13:30~16:30 | 県庁北別館 403 会議室 | 11名 | <ul style="list-style-type: none"> ・講演「持続可能な経営を！」 講師:三井住友海上火災保険(株) 目黒ゆかり氏 ・ワークショップ ・その他 |

6 インキュベート・研究開発室運営事業 (県補助事業)

創業や研究開発に係る初期負担の軽減を図るため、一定の条件を満たす企業を対象にして、とちぎ産業交流センターのインキュベート・研究開発室の賃借料の一部を助成している。

○助成企業数

| |
|--------|
| 4月～3月 |
| 0社(0室) |

(公2) 中小企業の経営革新等に関する諸事業

7 情報化支援事業 (県補助事業)

中小企業が必要とする経営・技術並びに支援情報を提供するとともに、それらに必要な情報機器の管理等を行った。

- メールマガジンの発行 振興センターNews 45回 59,384件
- ホームページの管理運営 センター各部各グループから支援情報を随時更新
アクセス件数 82,308件
- フェイスブックの運用 支援情報やイベント実施状況等をタイムリーに投稿

8 研修事業（一部県補助事業）

県内中小企業の人材育成を支援するため、経営、財務、営業、組織マネジメント、生産管理、経営管理者育成等に関する各種研修事業を実施した。

（1）経営管理者育成研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|-----------------|----|---------------|------|
| 1 | 経営リーダー育成塾（第17期） | 24 | 6月2日～ 2月2日 | 8 |

（2）人材育成研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|-------------------|-----|----------------|------|
| 1 | ビジネスマナー研修①【オンライン】 | 0.5 | 5月18日 | 20 |
| 2 | ビジネスマナー研修②【オンライン】 | 0.5 | 8月23日 | 13 |
| 3 | 若手社員向け研修① | 2 | 6月20日 7月27日 | 17 |
| 4 | 若手社員向け研修② | 2 | 11月8日 12月5日 | 10 |
| 5 | 中堅社員向け研修① | 2 | 6月20日 7月27日 | 16 |
| 6 | 中堅社員向け研修② | 2 | 11月8日 12月5日 | 14 |
| 7 | 管理者の職務と役割① | 2 | 6月28～29日 | 16 |
| 8 | 管理者の職務と役割② | 2 | 9月26～27日 | 10 |

（3）組織マネジメント研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|--|-----|-------|------|
| 1 | 問題解決スキル① ロジカルシンキング研修 | 1 | 8月4日 | 24 |
| 2 | 問題解決スキル② クリティカルシンキング研修 | 1 | 9月21日 | 20 |
| 3 | 職場で生きるアンガーマネジメント研修【オンライン】 | 0.5 | 8月8日 | 19 |
| 4 | チーム力の強化と中堅・ベテラン従業員の役割 （生産性向上支援訓練受託事業） | 1 | 9月20日 | 17 |
| 5 | 管理者のための問題解決力向上 （生産性向上支援訓練受託事業） | 1 | 11月7日 | 15 |
| 6 | 顧客満足度向上のための組織マネジメント （生産性向上支援訓練受託事業） | 1 | 12月6日 | 16 |

（4）財務研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|--------------------|----|-----------|------|
| 1 | やさしい会計超入門講座【オンライン】 | 1 | 5月23日 | 18 |
| 2 | よくわかる決算書のポイント① | 2 | 6月8～9日 | 中止 |
| 3 | よくわかる決算書のポイント② | 2 | 10月23～24日 | 12 |

（5）営業研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|----------------------------|----|--------|------|
| 1 | 提案型営業手法 （生産性向上支援訓練受託事業） | 1 | 5月26日 | 20 |
| 2 | 行動経済学×マーケティングセミナー | 1 | 10月19日 | 6 |

| | | | | |
|---|--------------------------------------|---|--------|----|
| 3 | インターネットマーケティングの活用 (生産性向上支援訓練受託事業) | 1 | 10月20日 | 13 |
|---|--------------------------------------|---|--------|----|

(6) 生産管理研修

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|--------------------------------|-----|---------------|------|
| 1 | 生産現場の改善のためのIoT導入計画研修 | 2 | 7月4日 7月18日 | 中止 |
| 2 | 生産計画と工程管理 | 2 | 7月25～26日 | 11 |
| 3 | 製造現場リーダー養成講座 | 2 | 8月30～31日 | 11 |
| 4 | 製造現場のムダ排除と改善の進め方 | 2 | 10月3～4日 | 12 |
| 5 | 在庫管理システムの導入 (生産性向上支援訓練受託事業) | 1 | 10月25日 | 9 |
| 6 | 原価管理とコストダウンの基礎知識【オンライン】 | 0.5 | 11月16日 | 15 |
| 7 | ISO9001研修(基礎編) | 1 | 5月11日 | 23 |
| 8 | ISO9001内部監査員養成講座(初級編) | 2 | 5月29～30日 | 36 |
| 9 | ISO9001内部監査員養成講座(実践編)① | 2 | 6月6～7日 | 35 |
| 10 | 〃 ② | 2 | 9月7～8日 | 36 |
| 11 | 〃 ③ | 2 | 10月11～12日 | 33 |
| 12 | 〃 ④ | 2 | 12月13～14日 | 35 |
| 13 | 〃 ⑤ | 2 | 2月6～7日 | 34 |
| 14 | ISO14001研修(基礎編) | 1 | 5月16日 | 16 |
| 15 | ISO14001内部環境監査員養成講座(初級編) | 2 | 6月21～22日 | 36 |
| 16 | ISO14001内部環境監査員養成講座(実践編)① | 2 | 7月11～12日 | 35 |
| 17 | 〃 ② | 2 | 9月13～14日 | 31 |
| 18 | 〃 ③ | 2 | 11月14～15日 | 31 |
| 19 | 〃 ④ | 2 | 2月15～16日 | 34 |

(7) BCP策定支援プロジェクト

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|--------------------------|----|-------|------|
| 1 | BCP(事業継続計画)策定セミナー【オンライン】 | 1 | 6月30日 | 43 |
| 2 | BCM(事業継続マネジメント)セミナー | 1 | 11月6日 | 15 |

(8) 「ツギビト」育成支援事業

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|--------------------------|----|-------|------|
| 1 | 経営者親子トークイベント | 1 | 2月10日 | 16 |
| 2 | アトツギ先輩経営者トークイベント&アトツギ交流会 | 1 | 2月22日 | 10 |

(9) 新春経済講演会(経済団体新春講演会実行委員会主催事業)

| No. | 講座名 | 日数 | 開催月日 | 受講者数 |
|-----|-----------|----|-------|------|
| 1 | 経済団体新春講演会 | 1 | 1月24日 | 225 |

9 下請企業振興事業(県補助事業)

(1) 受発注取引あっせん事業

受発注企業の設備や加工技術等に関する情報を収集し、データベースの充実を図ることにより、取引あっせん・受注確保の強化を図った。

① 受発注取引の登録企業数

| 発注企業 | 受注企業 | 計 |
|------------------|------------------|------------------|
| 1,762 (1,748) | 2,488 (2,484) | 4,250 (4,232) |

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

② 受発注取引あっせん件数

| 発注申込数 | 受注申込数 | あっせん件数 |
|--------------|--------------|--------------|
| 260 (306) | 124 (187) | 511 (610) |

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

③ 受発注取引関係相談件数

| 発注相談 | 受注相談 | 経営相談等 | 計 |
|--------------|--------------|--------------|------------------|
| 326 (313) | 644 (679) | 190 (152) | 1,160 (1,144) |

(注) () 内の数は前年同期の実績である。

④ 専門員による受発注企業訪問

- ・ 下請あっせんアドバイザー 2名
- ・ 訪問企業数 637社

(2) 情報提供事業 (再掲)

最新の受発注情報をセンターHP等において随時情報提供した。

| ホームページ | 情報誌「産業情報とちぎ」 | メールマガジン |
|--------|--------------|---------|
| 随時更新 | 隔月発行 | 月2回配信 |

(3) 展示・商談会の開催

受注機会の確保・拡大のため、展示会・商談会を開催した。

| | 展示・商談会の名称 | 開催月日 | 開催場所 | 参加企業数 | | 商談件数 |
|---|---|----------------|------------------|-------------|-----------|----------------|
| | | | | 受注 | 発注 | |
| 1 | ビジネスマッチング商談会 | 1月16日 1月17日 | とちぎ産業交流センター | 38 | 21 | 130 |
| 2 | 関東5県ビジネスマッチング商談会 関東5県共催 (茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉) | 9月6日 | 東京都立産業貿易センター浜松町館 | 232 (34) | 90 (9) | 1,054 (165) |
| 3 | ものづくり企業展示・商談会 2023 | 11月16日 | マロニエプラザ | 44 | 13 (4) | 60 |

※下段 () 内は栃木県分の実績

(4) 発注企業及び受注企業の現況に関する調査

県内企業の受発注方針及び受注企業の設備導入状況等を把握し、個別あっせん・商談会を効果的に実施するため、県内登録企業に対しアンケート調査を実施した。

○調査方法

FAXによる調査票の配布・回収（1月29日～2月20日）

○調査対象企業及び回収状況

| | 対象企業数 | 回答数 | 回収率 |
|------|-------|-----|-------|
| 発注企業 | 202 | 68 | 33.7% |
| 受注企業 | 749 | 333 | 44.5% |

(5) 海外ビジネス支援事業（自主事業）

県内中小製造業等を対象に、関係機関と連携を図り、海外事業展開（進出、貿易等）に関するセミナーを開催した。

| 区 分 | 開催日 | 内 容 |
|--------|-------|-------------------------------------|
| 海外セミナー | 12月8日 | 「対中ビジネスの現状と今後 ～日本企業は中国とどう向き合うか～」 |

10 被災中小企業施設・設備整備支援事業

独立行政法人中小企業基盤整備機構及び県から資金を借り入れ、令和元年台風19号により被災を受けた事業者に対し貸付した債権管理業務を行った。

| | 申請者（所在地） | 貸付額 （千円） | 残額 （千円） | 償還開 始年月 | 償還 年数 |
|---|----------------|-------------|------------|------------|----------|
| 1 | やじま印刷株式会社（佐野市） | 43,000 | 37,760 | R4.3 | 11年 |
| 2 | 保泉工業株式会社（足利市） | 45,400 | 44,950 | R5.6 | 13年 |
| 3 | 小井沼 治子（下野市） | 11,300 | 10,300 | R5.6 | 18年 |
| 4 | 森田 陽子（宇都宮市） | 23,700 | 20,600 | R5.6 | 18年 |
| 5 | 神山 アイ子（佐野市） | 41,900 | 35,870 | R3.12 | 20年 |
| 6 | 両毛印刷株式会社（栃木市） | 52,800 | 52,800 | R6.10 | 17年 |
| 7 | 中山製菓株式会社（佐野市） | 432,000 | 422,000 | R5.11 | 18年 |
| 8 | 有川喜田製作所（栃木市） | 7,500 | 6,840 | R5.10 | 10年 |
| 9 | 榑堀江パーツ工業（足利市） | 87,000 | 72,000 | R4.12 | 8年 |
| | 計 | 744,600 | 703,120 | | |

11 ものづくり産業躍進プロジェクト事業

「とちぎ未来創造プラン」の重点プロジェクトである 戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）の重点的な支援及び未来3技術（AI・IoT・ロボット、光学、環境・新素材技術）の開発・活用等を促進する。

(1) マネージャー配置事業（県補助事業）

戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）、未来3技術（AI・IoT・ロボット（※）、光学、環境・新素材）にかかる企業等への支援を効果的に実施するため、マネージャーを配置し、相談対応等を実施した。

○相談件数

①戦略3産業（3名）139件（自動車70件、航空宇宙91件、医療福祉機器108件）

②未来3技術（1名）82件（光学16件、環境・新素材66件）

※AI・IoT・ロボットに関する相談等は「とちぎビジネスAIセンター」が対応

(2) 次世代人材育成事業（県受託事業）

戦略3産業（自動車、航空宇宙、医療福祉機器）における専門的知識等を習得するための講座を開催した。

① 自動車産業次世代人材育成事業

次世代自動車関連技術に関する専門的知識等を習得するための講座を開催した。

○次世代自動車技術講座（全4回）

| 日付 | 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|------|--|--|-----------|
| 2/28 | ①モータ技術の基礎 ②自動車制御技術と事例紹介 | ①宇都宮大学 後藤 博樹 氏 ②宇都宮大学 平田 光男 氏 | 6社 7名 |
| 2/29 | ①パワーエレクトロニクスと応用 ②日立Astemoの考える電動パワートレインの動向と対応技術 | ①宇都宮大学 船渡 寛人 氏 ②日立Astemo(株) 武林 賢一 氏 | 8社 13名 |
| 3/1 | ①CAEの導入に向けて ②CAE実用講座 | ①(株)akf 増沢 航介 氏 ②(株)CAE ソリューションズ 原田 孝次 氏 | 4社 8名 |
| 3/8 | ①自動車向け構造接着(Structure Bonding)及び、テープ製品について ②構造部材による軽量化基礎講座 | ①共同技研化学(株) 大曲 祥太 氏 ②次世代自動車センター 浜松 望月 英二 氏 | 4社 9名 |

② 航空宇宙産業次世代人材育成事業

航空宇宙産業の動向や機体部品の生産等で必要となる基礎的な技術や知識に関する研修を実施した。

○航空宇宙産業基盤人材育成講座（全7回及び工場見学）

| 日付 | 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|------|--|---|-----------|
| 9/8 | ①航空機の種類及び飛行の原理 ②航空宇宙産業の過去から未来 | ①帝京大学 米田 洋 氏 ②元(一財)日本航空機開発協会 鵜飼 崇志 氏 | 9社 11名 |
| 9/14 | ①航空機関連法規 ②航空機の構造 ③航空機の材料 | ①帝京大学 平本 隆 氏 ②同上 ③(株)キグチテクニクス 武久 浩之 氏 | 9社 11名 |
| 9/21 | ①航空機システム(電気系) ②航空機システム(装備系/エンジン) | ①元 富士エアロスペーステクノロジー(株) 田代 真一 氏 ②帝京大学 平本 隆 氏 | 9社 11名 |
| 9/28 | ①航空機の設計図面とその変更管理 ②特殊工程(熱処理/表面処理/塗装) | ①元 富士エアロスペーステクノロジー(株) 菊地 弘一 氏 ②(株)キグチテクニクス 武久 浩之 氏 | 9社 11名 |

| | | | |
|-------|--|--|-----------|
| 10/5 | ①生産技術（全般/板金/機械加工） ②生産技術（金属接着/複合材加工） | ①(株)エフ・イー・エス 中村 智哉 氏 ②富士エアロスペーステクノロジー(株) 瀧澤 尚哉 氏 | 9社 11名 |
| 10/10 | ①生産技術（組立/艀装） ②品質管理と検査技術Ⅰ | ①(株)エフ・イー・エス 中村 智哉 氏 ②(株)エフ・イー・エス 増田 基根 氏 | 9社 11名 |
| 10/17 | 【工場見学】(株)SUBARU 航空宇宙カンパニー、(株)エフ・イー・エス | | 9社 11名 |
| 10/18 | ①品質管理と検査技術Ⅱ ②生産管理システム | ①(株)エフ・イー・エス 増田 基根 氏 ②宇都宮大学 梅原 英資 氏 | 9社 11名 |

③ 医療福祉機器産業次世代人材育成事業

医療福祉機器産業の動向や機器開発に必要な基礎知識を広く習得するための講座を開催した。

○医療福祉機器産業次世代人材育成講座（全3回）

| 日付 | 内 容 | 講 師 | 受講者 |
|-------|--|---|----------|
| 11/6 | ①福祉機器・用具等の市場動向や開発のポイント ②介護ロボ・用具の体験・見学会 ③グループディスカッション | ①(公財)テクノエイド協会 五島 清国 氏 ②NPO 法人とちぎノーマライゼーション 研究会 伊藤 勝規 氏 ③(上記)五島 氏、伊藤 氏 | 3社 3名 |
| 11/30 | 医療機器産業の市場動向と中小企業の新規参入の 進め方 | mk DUO 合同会社 肘井 一也 氏 | 5社 5名 |
| 12/13 | 医療機器開発のための組織・仕組・手順・作成書 類・リスクマネジメント | (株)メディカルラボパート ナーズ 清水 美雪 氏 | 5社 5名 |

(3) オープンイノベーションプロジェクト支援事業（県受託事業）

戦略3産業の抱える課題をオープンイノベーションにより解決する取組について、連携コーディネーターによる連携の掘り起こしから研究推進の支援及び研究開発までを支援した。

県内中小企業の理解を深めるためのテクニカルセミナーを開催した。

| 開催月日 | 開催 方法 | 参加 者数 | 内 容 |
|------|---------------|----------|--|
| 6月6日 | オン ライ ン | 24人 | ①「大学シーズからの商品企画」 講師：パルステック工業（株） 営業部 加藤 達也氏 ②本県事例紹介 (株) テツカクリエート 代表取締役社長 鉢村 高史氏 三福工業（株） 事業創造本部 次長 渡邊 一樹氏 ③科学技術振興機構の支援施策のご紹介 国立研究開発法人科学技術振興機構 マッチングプランナー 青柳 重夫 氏 |

○補助金事業（9月7日交付決定）

| No. | テ ー マ （分野） | 研究等実施機関 | 交付決定額 | 実施期間 |
|-----|---|-----------------------|---------|---------------|
| 1 | 多結晶ダイヤモンド焼結体（PCD）を用いた高性能放熱材料及び高機能摺動材料の開発及び加工技術の確立 | トーメイダイヤ（株） 【宇都宮大学】 | 2,500千円 | 令和5年度 ～7年度 |

| | | | | |
|---|--|-----------------------|----------|---------------|
| 2 | 加速度センサと切削シミュレーションを用いたリアルタイム工具摩耗モニタリングシステムの開発 | (株)マツモトセイコー 【茨城大学】 | 2,143 千円 | 令和5年度 ～7年度 |
|---|--|-----------------------|----------|---------------|

○中間検査及び完了検査の実施、助成金を交付した。

(4) 販路開拓スキルアップ事業（県受託事業）

戦略産業分野（自動車、航空宇宙）における企業の自社の強みを生かした自立的な販路開拓の実現を図ることを目的に、効果的な売込み戦略の事前研究、展示会共同出展（オートモーティブワールド 2024、エアロマート名古屋 2023）による売込みの実践、出展後のフォローアップまでを専門アドバイザー（(株)シャベリーズ代表取締役 丸山 久美子 氏）により一貫して支援した。

①事前研究

○自動車産業「オートモーティブワールド 2024 事前研究」

日 時： 令和5年11月13日（月）10:00～16:00、11月14日（火）10:00～16:00

場 所： 栃木県庁 北別館2階 202 会議室（宇都宮市戸祭元町 1-25）

出席者： 10 社、18 名

○航空宇宙産業「エアロマート名古屋 2023 事前研究」

日 時： 令和5年8月22日（火）10:30～16:30

場 所： 栃木県庁 北別館2階 204 会議室（宇都宮市戸祭元町 1-25）

出席者： 3 社、3 名

②展示会共同出展

○自動車産業

展示会名： オートモーティブワールド 2024

会 期： 令和6年1月24日（水）～1月26日（金）

場 所： 東京ビッグサイト 東展示棟 東7ホール（小間番号）E65-28

出 展 者： 10 社（(株)湯原製作所、(株)タツミ、鹿沼光商事(株)、村田発條(株)、ファンテック(株)、共立精機(株)、栃木カネカ(株)、栄光デザイン & クリエーション(株)、桑名商事(株)、(株)竹沢精機）

○航空宇宙産業

展示会名： エアロマート名古屋 2023

会 期： 令和5年9月27日（水）～28日（木）

場 所： 名古屋市中小企業振興会館 吹上ホール（小間番号）No.174

出 展 者： 3 社（桑名商事(株)、(株)アイ・シイ・エス、(株)石井機械製作所）

③フォローアップ

○自動車産業「オートモーティブワールド 2024 フォローアップ」

日 時： 令和6年2月27日（火）13:30～14:45

実施方法： オンライン形式（Zoom meeting）

出席者： 9 社、19 名

○航空宇宙産業「エアロマート名古屋 2023 フォローアップ」

日 時： 令和5年10月26日（木）13:30～14:30

実施方法： オンライン形式（Zoom meeting）

出席者： 3 社、3 名

(5) 次世代自動車研究開発ワークショップ事業費（県受託事業）

県内中小企業における電動化等の進展に伴う事業環境変化への対応や下請け脱却を支援するため、次世代自動車の部品・構造等に関するセミナーやワークショップを開催した。

○実施事業

| 日付 | 内容 | |
|--------|---|--|
| 7月20日 | 日産サクラ納入 | |
| 7月27日 | 「日産サクラ車両技術説明会」 (参加) 51社 113名 (場所) 日産自動車(株)栃木工場 | ・車両コンセプト、主要技術等の説明 ・BEV 試乗デモンストレーション 等 |
| 8月～11月 | 車両分解 | 帝京大学自動車技術センター委託 |
| 10月31日 | 「日産サクラ事前見学会」 (参加) 27社 68名 (場所) 帝京大学宇都宮キャンパス | 日産サクラ分解途中の状況見学等 |
| 11月21日 | 「日産サクラ分解過程解説・部品見学会」 (参加) 34社 78名 (場所) 帝京大学宇都宮キャンパス | ・日産サクラの部品等展示・見学 ・分解過程の解説等 |
| 11月～3月 | 「解析ワークショップ」 (参加) 12社 ※国事業と連携実施 | 主要コンポーネントや部品の解析等 (解析数) 23部品 29件 |
| 1月 | 「日産サクラ分解部品解析結果合同報告会」 (参加) 解析企業 11社 37名 聴講企業 15社 22名 (場所) とちぎ産業創造プラザ ※国事業と連携実施 | ・分解・解析による成果等の報告 ・成果をまとめた冊子の作成 |

(6) カーボンニュートラルに向けたサプライヤー地域支援拠点事業費（国受託事業）

経済産業省の「令和5年度カーボンニュートラルに向けた自動車部品サプライヤー事業転換支援事業（地域支援拠点運営事業）」の委託を受け、全国14地域支援拠点のひとつとして、カーボンニュートラルに向けた県内中堅・中小自動車部品サプライヤーの事業転換等を支援した。

①相談窓口（対応件数）48件

自動車産業・技術等に精通したコーディネーター2名及びサブコーディネーター1名を配置し、各種の相談等に対応した。

②専門家派遣（派遣数）2社9回

専門家を派遣することにより、戦略策定や技術開発等、個社の具体的課題に沿った伴走型の支援を実施した。

③実地研修・セミナー

BEVの構造、部品等への理解促進及び電動化対応高付加価値部品等の提案スキル向上のための実地研修（解析ワークショップ）やセミナーを実施した。

○実施事業等

| 日 付 | 内 容 | |
|--------|---|---|
| 6月29日 | 「次世代自動車技術動向セミナー」 (参加) 32社73名 (場所) とちぎ産業創造プラザ | (講演)「CASEと自動車部品の最新動向とサプライヤーに望まれること」 (講師) (一社) 日本自動車部品工業会 技術顧問 松島 正秀 氏 |
| 7月 | (主要コンポーネント選定購入) | (購入品) 1 ギア、リデューサー部品 2 モーターアッセンブリー、トラクション部品 3 パワーデリバリーモジュール部品 4 バッテリーパック、リチウムイオン部品 |
| 10月5日 | 「日産サクラ主要コンポーネント技術説明・部品見学会」 (参加) 40社109名 (場所) とちぎ産業創造プラザ | ・日産サクラ開発担当者による技術や部品等の説明 ・分解・解析を行う部品等の実物を確認するための部品見学等 |
| 10月～3月 | 「解析ワークショップ」 (参加) 12社 ※県事業と連携実施 | 主要コンポーネントや部品の解析等 (解析数) 23部品29件 |
| 1月 | 「日産サクラ分解部品解析結果合同報告会」 (参加) 解析企業11社37名 聴講企業15社22名 (場所) とちぎ産業創造プラザ ※県事業と連携実施 | ・分解・解析による成果等の報告 ・成果をまとめた冊子の作成 |

12 プロフェッショナル人材戦略拠点事業 (県受託事業)

県内企業等に対する「攻めの経営」と新たな事業展開を促すとともに、デジタル人材、副業・兼業を含めた企業の成長に必要なプロフェッショナル人材の活用を支援した。

○プロフェッショナル人材戦略マネージャー等の配置

マネージャー1名、マネージャー代理1名、サブマネージャー4名、アシスタント1名

○相談実績

| | |
|--------------------------------|------|
| 経営者との(人材・経営等に関する)相談件数等 | 270件 |
| 人材マッチング成約件数 | 45件 |
| 副業・兼業のマッチング成約件数 | 7件 |
| デジタル人材のマッチング成約件数 | 8件 |
| 民間人材会社と覚書を締結した信金・信組、政府系金融機関の行数 | 0行 |

○協議会(部会)の開催

| 区 分 | 開催日 | 内 容 |
|------------|---------|---------------------|
| 栃木県地域拠点協議会 | R5.5.29 | 活動状況・今後の展開 報告(書面開催) |

| | | |
|---------|---------------------|----------------------------------|
| 全国拠点会議 | R5.7.10 R6.2.15 | 内閣府からの施政方針、意見交換 来年度の取り組み、意見交換 |
| 首都圏協議会 | R5.5.19 R5.11.10 | 各拠点の事業実施状況、意見交換 |
| テーマ別勉強会 | R5.9.27 R5.12.12 | DX推進、パネルディスカッション等 |

○セミナーの開催

- ・人材戦略セミナー (R5.7.14)
～副業プロ人材・デジタル人材の活用で企業の成長を加速～
- ・副業プロ人材活用オンラインセミナー (R5.11.14)
～今注目される副業プロ人材の活用方法～

○副業・兼業マッチング事例集の作成

自社での具体的な活用イメージができるよう、副業・兼業人材を今後活用するための参考となる事例をホームページで周知した。

掲載事例 3件

13 知的財産支援事業

(1) 知財総合支援窓口事業 (国受託事業)

中小企業等が企業経営の中でノウハウも含めた知的財産活動を円滑にできる体制を整備し、アイデア段階から事業展開までの一貫した支援を行うとともに、知的財産を活用していない中小企業等の知的財産マインドの発掘や特許情報等の提供・活用を行うため、知財総合支援窓口を設置し、知的財産に関する相談・支援を行った。

○知財相談員配置数 6名

○支援状況

① 利用件数 (件)

| 来訪 | 訪問 | 外部窓口 (商工会議所) | 電話・メール等 | 計 |
|----------|----------|-----------------|--------------|--------------|
| 394(411) | 529(553) | 105(93) | 2,687(2,721) | 3,715(3,778) |

(注) () 内の数：前年同期の実績

② 相談内容 (件)

| 特許 | 実用新案 | 意匠 | 商標 | その他 | 計 |
|--------------|---------|----------|--------------|----------|--------------|
| 1,096(1,160) | 94(135) | 355(420) | 2,233(1,912) | 435(688) | 4,213(4,315) |

(注) () 内の数：前年同期の実績

③ 新規相談件数 227件(前年同期実績 161件)

④ 専門家活用件数 283件(前年同期実績 260件)

(2) 知的財産マッチング支援事業 (県受託事業)

大手企業や大学等が保有する開放特許等の掘り起しを行い、中小企業のニーズ等を把握するとともに個別マッチングを実施し、自社製品開発や高付加価値に結び付けた。

○自治体知財コーディネーター配置数 1名

○知財マッチング交流会 2023 の開催

①精密・化学・情報通信分野シーズ説明会

開催日時：令和5(2023)年9月22日(金) 13:15～16:00

開催場所：栃木県庁 大会議室2

参加者数：31名

②防災・機械分野シーズ説明会

開催日時：令和6(2024)年2月9日(金) 13:15～16:10

開催場所：栃木県庁 研修館4階 401・402 研修室

参加者数：35名

○支援状況

| 開放特許 提供依頼 | 支援機関 訪問・来訪 | 中小企業 訪問・来訪 |
|--------------|---------------|---------------|
| 7件(7件) | 14件(14件) | 63件(56件) |

(注) () 内の数：前年同期の実績

(3) 特許等活用促進事業(県補助事業)

知財財産に関する情報の収集・提供・活用により、中小企業の知的財産活用を支援した。


○知財総合支援窓口の円滑な運営・管理

- ・収集した情報の提供：ホームページ、情報誌等
- ・提供実績(掲載回数)：ホームページ 48回、情報誌 10回

(4) 外国出願支援事業(国補助事業)

中小企業の戦略的な外国出願を促進するため、外国出願にかかる費用の一部を助成した。

○採択状況(交付決定：7月7日)

| 種別 | 企業名 | 出願内容 | 出願先 | 助成額 (千円) |
|----|------------------|---|--|-------------|
| 特許 | (株)パウデック | ダイオード、受電装置および電力伝送システム | 米国、中国 | 902 |
| | (株)パウデック | ノーマリーオフ型分極超接合 GaN 系電界効果トランジスタおよび電気機器 | 中国 | 402 |
| | DeepEyeVision(株) | 情報処理装置、情報処理方法及びプログラム | 米国・中国・ドイツ | 1,174 |
| | DeepEyeVision(株) | 眼底情報取得情報及び眼底情報取得装置 | 米国・中国・ドイツ | 1,113 |
| 商標 | 宇津救命丸(株) |  | ベトナム・マレーシア・モンゴル・フィリピン・カンボジア・インドネシア・シンガポール・韓国 | 391 |

| 事業区分 | 応募件数 | 採択件数 | 交付決定額(千円) | 助成額(千円) |
|------|--------|--------|--------------|--------------|
| 特許 | 4件(5件) | 4件(5件) | 4,440(4,365) | 3,591(4,136) |
| 実用新案 | 0件(0件) | 0件(0件) | 0(0) | (0) |
| 商標 | 1件(0件) | 1件(0件) | 391(0) | 391(0) |
| 計 | 5件(5件) | 5件(5件) | 4,831(4,365) | 3,982(4,136) |

(注) () 内の数：前年同期の実績

(公3) 高度技術の開発及び利用の促進

14 高度技術振興事業

(1) サポートユアビジネス事業（一部県・市町補助事業）

中小企業の新技術・新製品開発に要する経費の一部を助成。

- 交付決定0件（応募者数1件 審査会において審査基準を満たさないため不採択）
- 次年度公募準備及びPR活動

(2) サテライトオフィス連携支援事業

大学コンソーシアムとちぎ産学官連携サテライトオフィス事業に要する経費を負担した。

- サテライトオフィス連携推進事業負担金 500千円

(3) 支援制度活用・産学官連携支援事業

国・県、当センター等が実施する支援制度（補助事業等）に関する情報提供を実施した。

- 新技術・新製品開発や新事業展開等に関する国・県・当センターの次年度支援制度について、web上で情報提供した。

15 世界一を目指す研究開発助成事業（基金事業）

県内中小ものづくり企業や理工系大学等高等教育機関の若手研究者が行う研究開発を支援した。

○採択状況（交付決定：6月30日）

| No. | 所属企業・機関 | 代表研究者・研究開発テーマ | 助成額（千円） |
|-----|----------|---|---------|
| 1 | 宇都宮大学大学院 | 田村 雄飛 （工農総合科学専攻・博士前期課程 1年次生） 「生体筋を規範とした複合型釣糸人工筋肉ユニットの開発及び自動性能評価システムの開発」 | 888 |

16 グリーン成長産業戦略推進事業

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、業種横断的に、大幅な省エネルギー等を実現する地域技術の開発やシステム構築を支援した。

(1) 脱炭素化技術育成支援事業

県内中小企業が脱炭素社会の実現を図ることを目的とする新技術・新製品開発を支援した。

- 交付決定0件（応募者数4件 審査会において審査基準を満たさないため不採択）
- 中間・完了検査及び助成金の交付
- 次年度公募準備及び事業のPR活動

(2) とちぎグリーン成長産業創出支援事業

県内企業等が行うカーボンニュートラル社会の実現に資する革新的な技術開発や新産業の創出が見込まれる技術開発について支援した。

○採択状況（交付決定：10月1日）

| No. | 交付の相手方 | 研究開発テーマ | 交付決定額（円） | 実施予定期間 |
|-----|-------------|---------------------|------------------------------|---------------------|
| 1 | AeroEdge（株） | 研磨剤の乾燥によるリサイクル事業の確立 | 0 (2年目予定額： 20,000,000) | 令和5年度 ～ 令和7年度 |

○中間・完了検査及び助成金の交付

○次年度度公募準備及び事業のPR活動

II 収益事業等

(他1) 小規模企業者等設備導入資金事業等の未収債権回収事業

17 小規模企業者等設備導入資金事業

小規模企業者等の設備導入に対する設備の貸与（割賦・リース）事業（平成22年度終了）に係る債権管理業務を行った。

○債権の状況

<延滞債権>

| 資金区分 | 令和5年度期首 | | 令和5年度期末 | |
|-----------|---------|------------|---------|------------|
| | 件数 | 残高(円) | 件数 | 残高(円) |
| 設備貸与（リース） | 3 | 19,857,100 | 2 | 17,409,700 |

18 高度技術振興事業（債務保証事業）

旧テクノポリス計画において実施した債務保証。

○債権の状況

<延滞債権>

| 資金区分 | 令和5年度期首 | | 令和5年度期末 | |
|------|---------|-----------|---------|-----------|
| | 件数 | 残高(円) | 件数 | 残高(円) |
| 債務保証 | 1 | 9,164,820 | 1 | 9,154,820 |

（他2）産業情報の収集、提供事業（機関情報誌発行）

19 センター会員管理事業

センター会員を対象に、経営情報の提供事業を行った。

○会員数の状況

| 区分 | 令和5年度期首 | 新規加入 | 脱退 | 令和5年度期末 |
|------|---------|------|----|---------|
| 正会員 | 387 | 13 | 17 | 384 |
| 賛助会員 | 78 | 0 | 1 | 76 |
| | 465 | 13 | 18 | 460 |

○経営情報の提供

| 産業情報とちぎ | メールマガジン |
|----------|---------|
| 6回（隔月発行） | 45回 |

○とちぎ産業創造プラザのつどい

- ・開催月日 令和5年8月28日（月）～9月2日（土）
- ・場 所 とちぎ産業創造プラザ
- ・来場者 609名（延べ）
- ・内 容 記念講演「DXはじめの一步」
よろず支援拠点支援事例紹介
各種展示、施設見学、子ども向け体験教室、ミニコンサート 等

Ⅲ 庶務事項

1 役員の就任

| 月 日 | 内 容 |
|--------|---|
| 4月1日 | 役員（理事長）に次のとおり就任した。 理事長 辻 真夫（公財）栃木県産業振興センター 理事（新任） 役員（専務理事）に次のとおり就任した。 専務理事 篠原 良一（公財）栃木県産業振興センター 理事（新任） |
| 6月28日 | 評議員に次のとおり就任した。 評議員 森川 隆弘（株）足利銀行 取締役常務執行役員（新任） 評議員 福田 一郎（公社）日本技術士会 栃木県支部長（新任） |
| 10月1日 | 監事に次のとおり就任した。 監事 一ノ瀬 浩道（株）商工組合中央金庫 宇都宮支店長兼足利支店長（新任） |
| 11月14日 | 評議員に次のとおり就任した。 評議員 齋藤 貞大 フタバ食品株式会社 代表取締役社長（新任） |

2 会議の開催

| 月 日 | 会議の名称 | 内 容 |
|--------|-------------|--|
| 4月1日 | 第1回理事会（書面） | 役員を選定 |
| 6月12日 | 第2回理事会 | 令和4（2022）年度事業報告の承認、令和4（2022）年度決算の承認、令和5（2023）年度収支予算の補正、常勤理事の報酬、定時評議員会の招集、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 |
| 6月28日 | 第1回評議員会（書面） | 貸借対照表及び正味財産増減計算書の承認、評議員の辞任に伴う補欠選任、令和4（2022）年度事業報告、令和4（2022）年度決算報告、令和5（2023）年度収支予算の補正 |
| 9月12日 | 第3回理事会（書面） | 評議員会の開催（監事の辞任に伴う補欠選任） |
| 10月1日 | 第2回評議員会（書面） | 監事の辞任に伴う補欠選任 |
| 11月13日 | 第4回理事会 | 評議員会の開催、辞任に伴う評議員の補欠選任案の承認、令和5（2023）年度事業及び予算の執行状況、代表理事及び業務執行理事の職務執行状況 |
| 11月14日 | 第3回評議員会（書面） | 評議員会の開催（評議員の辞任に伴う補欠選任） |
| 3月19日 | 第5回理事会 | 令和6（2024）年度事業計画の承認、令和6（2024）年度収入支出予算の承認、令和6（2024）年度借入最高限度額及び償還方法 |

IV 事業報告の附属明細書

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する「事業報告の内容を補足する重要な事項」は特に無い。